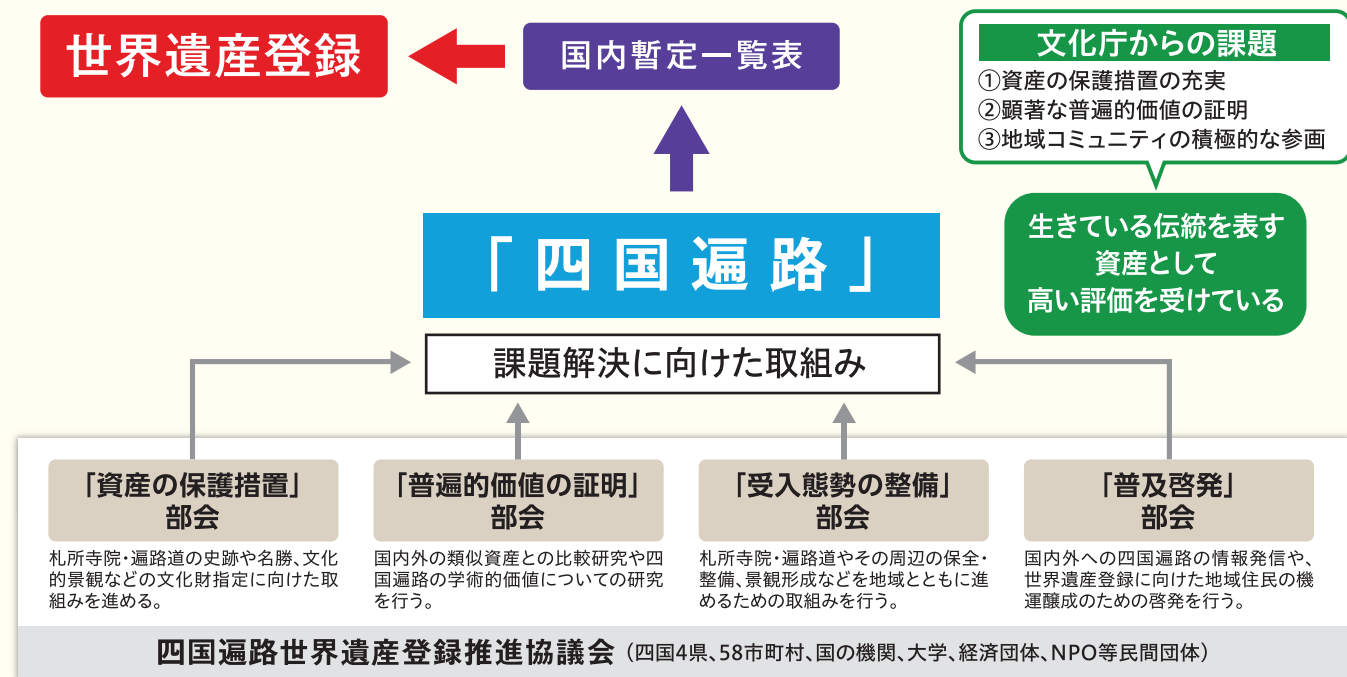


「四国遍路」の世界遺産登録への取組みに ご理解、ご協力をお願いします！



課題解決に向けた取組み

課題① 資産の保護措置の充実

構成資産は文化財保護法などで保護する必要がある、文化財の調査を行うとともに、文化財指定を進めています。

課題② 顕著な普遍的価値の証明

世界文化遺産に登録されるためには、国家間の境界を超える傑出した文化的意義や価値を証明する必要があります、その検討を進めています。

課題③ 地域コミュニティの積極的な参画

世界遺産登録後も持続的に保存・継承や活用を行っていくため、登録に向けた取組み段階から、地域コミュニティが積極的に参画する必要があります、機運醸成を図る取組みを進めています。

四国遍路世界遺産登録推進協議会構成員

全97団体

令和8年4月現在

県・市町村(4県58市町村)

- 【徳島県】** 徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、阿波市、三好市、勝浦町、神山町、牟岐町、美波町、海陽町、板野町、上板町
- 【高知県】** 高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、芸西村、中土佐町、四万十町、大月町、三原村、黒潮町
- 【愛媛県】** 松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、四国中央市、西予市、久万高原町、砥部町、内子町、愛南町
- 【香川県】** 高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、宇多津町、多度津町

国の機関(8機関)

四国総合通信局、中国四国農政局、四国森林管理局、四国経済産業局、四国地方整備局、四国運輸局、国土地理院四国地方測量部、中国四国地方環境事務所 四国事務所

大学(3団体)

四国国立大学協議会(鳴門教育大学、徳島大学、高知大学、愛媛大学、香川大学)、四国大学、徳島文理大学

霊場会(1団体)

四国八十八所霊場会

経済団体(11団体)

四国経済連合会、徳島経済同友会、土佐経済同友会、愛媛経済同友会、香川経済同友会、四国商工会議所連合会、徳島県商工会議所女性会連合会、高知県商工会議所女性会連合会、愛媛県商工会議所女性会連合会、香川県商工会議所女性会連合会、四国地区信用金庫協会

NPO、その他関係機関(12団体)

NPO法人徳島共生塾一歩会、NPO法人ループ88四国、「四国へんろ道文化」世界遺産化の会、NPO法人遍路とおもてなしのネットワーク、四国八十八所へんろ小屋プロジェクト、徳島ユネスコ協会、愛媛県ユネスコ連絡協議会、香川県ユネスコ連絡協議会、日本青年会議所四国地区協議会、公認先達歩き遍路の会、加茂谷へんろ道の会、へんろみち保存協力会

このパンフレットは四国遍路世界遺産登録推進協議会への寄附金によって作られています。

問合せ先

四国遍路世界遺産登録推進協議会事務局(香川県政策部文化芸術局文化振興課)
TEL: 087-832-3783 FAX: 087-806-0238
ホームページ: <https://88sekaiisan.org/>



HP



YouTube



Instagram



世界に誇るべき「四国遍路」を 未来へ保存・継承



こころをつなげて 四国はひとつ

四国遍路世界遺産登録推進協議会

四国の産学民官が一体となって、世界文化遺産への登録に取り組んでいます。

◎ 四国遍路とは ◎

四国遍路は、四国4県に点在する弘法大師(空海)ゆかりの多数の霊場(札所)を巡る、約1,400kmを周回する民間信仰による巡礼です。札所や遍路道などの資産が良好に遺されており、巡礼を支える「お接待」の慣習が今も地域の中に息づく、生きた文化資産です。



四国遍路の特徴

「同行二人」という言葉が表すように、弘法大師とともに修行の追体験として多数の霊場(札所)を巡り、どこから始め、どこで終わるという決まりはなく、島であるがゆえに周回することができる最終目的地のない巡礼です。

巡礼者を弘法大師と見立てて「お接待」をすることで功德が得られると考え、地域社会による食事や宿の提供などを支援する「お接待」が行われました。

江戸時代、四国遍路は、貧富の差、宗教・宗派を問わず多くの人たちを受け入れ、巡礼者が地域社会の支援を受けながら、島を歩き続けられるという独自の巡礼スタイルにより、島全体が一種の社会的救済の場(セーフティネット)として機能したと考えられています。



四国遍路の歴史

8世紀頃～15世紀末頃

平安時代末には、辺境の海辺を廻る修行地として都に知られており、四国で修行をした空海の足跡をたどり、多くの僧侶たちが訪れるようになりました。

16世紀初頭頃～17世紀前半

僧侶による修行のほか、僧侶以外の人びとが後に札所となる寺社を巡る巡拝が行われるようになりました。

17世紀後半頃～20世紀前半頃

大坂の修行僧である真念の案内記『四国辺路道指南』の出版(1687年)などにより、現在に続く「四国遍路」のスタイルが広まり、定着するとともに、札所や遍路道、道標などが徐々に整備されました。その後、明治時代に入ると、宗教政策(神仏分離)によって、一部の札所の位置変更などがありました。

20世紀半ば頃～現在

交通手段の多様化、都市化の進展、海外からの巡礼者の増加など、社会の変化に応じて、多様化しつつも、いまなお継承され、現代社会と共存しています。



「絹本着色弘法大師像(善通寺御影)」
(香川県立ミュージアム所蔵)

四国八十八箇所霊場

徳島県 24霊場

- 1 霊山寺
- 2 極楽寺
- 3 金泉寺
- 4 大日寺
- 5 地藏寺
- 6 安楽寺
- 7 十楽寺
- 8 熊谷寺
- 9 法輪寺
- 10 切幡寺

高知県 16霊場

- 11 藤井寺
- 12 焼山寺
- 13 大日寺
- 14 常楽寺
- 15 国分寺
- 16 観音寺
- 17 井戸寺
- 18 恩山寺
- 19 立江寺
- 20 鶴林寺
- 21 太龍寺

愛媛県 26霊場

- 22 平等寺
- 23 葉王寺
- 24 最御崎寺
- 25 津照寺
- 26 金剛頂寺
- 27 神峯寺
- 28 大日寺
- 29 国分寺
- 30 善楽寺
- 31 竹林寺
- 32 禅師峰寺

香川県 22霊場

- 33 雪隠寺
- 34 種間寺
- 35 清瀧寺
- 36 青龍寺
- 37 岩本寺
- 38 金剛福寺
- 39 延光寺
- 40 観自在寺
- 41 龍光寺
- 42 仏木寺
- 43 明石寺
- 44 大寶寺

徳島県 24霊場

- 45 岩屋寺
- 46 浄瑠璃寺
- 47 八坂寺
- 48 西林寺
- 49 浄土寺
- 50 繁多寺
- 51 石手寺
- 52 太山寺
- 53 圓明寺
- 54 延命寺
- 55 南光坊

香川県 22霊場

- 56 泰山寺
- 57 栄福寺
- 58 仙遊寺
- 59 国分寺
- 60 横峰寺
- 61 香園寺
- 62 宝寿寺
- 63 吉祥寺
- 64 前神寺
- 65 三角寺

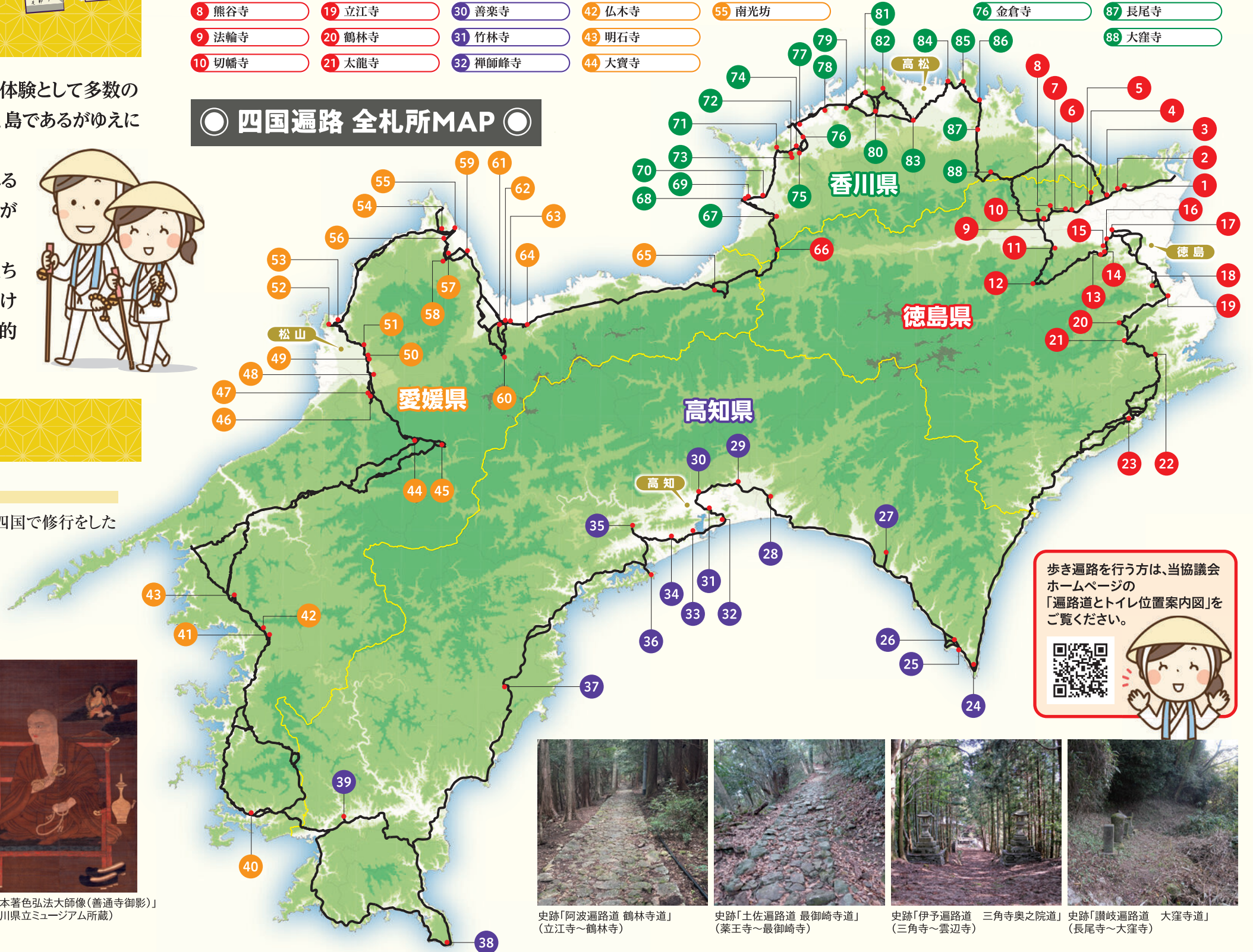
香川県 22霊場

- 66 雲辺寺
- 67 大興寺
- 68 神恵院
- 69 観音寺
- 70 本山寺
- 71 弥谷寺
- 72 曼荼羅寺
- 73 出釈迦寺
- 74 甲山寺
- 75 善通寺
- 76 金倉寺

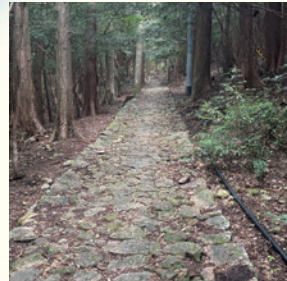
香川県 22霊場

- 77 道隆寺
- 78 郷照寺
- 79 天皇寺
- 80 國分寺
- 81 白峯寺
- 82 根香寺
- 83 一宮寺
- 84 屋島寺
- 85 八栗寺
- 86 志度寺
- 87 長尾寺
- 88 大窪寺

◎ 四国遍路 全札所MAP ◎



歩き遍路を行う方は、当協議会ホームページの「遍路道とトイレ位置案内図」をご覧ください。



史跡「阿波遍路道 鶴林寺道」
(立江寺～鶴林寺)



史跡「土佐遍路道 最御崎寺道」
(葉王寺～最御崎寺)



史跡「伊予遍路道 三角寺奥之院道」
(三角寺～雲辺寺)



史跡「讃岐遍路道 大窪寺道」
(長尾寺～大窪寺)